



# かすがい 市議会 だより



第62号

2011年2月

(年5回発行予定)

もくじ

- ・一般議案など..... 2
- ・請願審議、審議結果など... 3
- ・一般質問..... 4

音の塔(東野町 落合公園内) 切り出したままの2つの自然の石でできているこの石の塔は、落合公園に悠然とたたずんでいます。2つの石の間を風が吹き抜ける音がまるで聞こえてきそうです。

## 補正予算・条例・一般議案等43件を承認・可決・同意・了承

### 平成22年 第5回定例会

平成22年第5回定例会は、11月30日から12月16日までの17日間の会期で開催されました。定例会には、補正予算案3件、条例案15件、一般議案17件、人事案件4件、議員提出議案4件が提出され、承認・可決・同意・了承されました。また、請願書1件が採択、2件が不採択となりました。

なお、一般質問は12月13日と14日に21名の議員が市政の課題について、市の考え方をただしました。

### 補正予算案

平成22年度一般会計補正予算

民間住宅建築物等耐震事業600万円、障がい者・老人福祉施設整備等補助8,515万9,000円、感染症予防(日本脳炎予防接種委託料)1億1,327万5,000円、公債費繰上償還元金5億3,645万6,000円など総額14億2,307万円を補正するものです。

平成22年度国民健康保険事業特別会計補正予算

国への返還金として、1億7,875万5,000円の補正です。

平成22年度公共下水道事業特別会計補正予算

公債費繰上償還元金18億1,222万1,000円の補正です。

補正予算	補正前の額	補正後の額	
一般会計	839億8,389万6千円	854億696万6千円	
特別会計	国民健康保険事業	292億4,162万4千円	294億2,037万9千円
	公共下水道事業	86億278万4千円	104億1,500万5千円

### 条例案

市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例  
 人事院勧告に伴う国家公務員の給与改定に準じ、職員の給与(期末手当及び勤勉手当)の割合を改めるもの。一般職員の12月期の期末手当を、1.5月から1.35月へ、勤勉手当を0.7月から0.65月に引き下げ。特定幹部職員及び再任用職員に係る期末手当及び勤勉手当の支給割合を引き下げ。医療職の中高齢層が受ける給料月額を中心に平均0.1%引き下げるものです。

特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

12月期の支給割合を1.5月に引き下げるものです。

常勤の監査委員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

12月期の支給割合を1.5月に引き下げるものです。

市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

12月期の支給割合を1.5月に引き下げるものです。

特別会計設置に関する条例等の一部を改正する条例  
愛知県の都市計画区域の再編に伴い、条例中の都市計画名を改める等、規定を整備するものです。

交通安全条例の一部を改正する条例

飲酒運転の根絶を図るため、関係機関と連携し、防止運動の推進に努めることとするものです。

行政財産目的外使用料条例の一部を改正する条例

道路占用料の額の引き下げに準じ、使用料を引き下げるものです。

手数料条例の一部を改正する条例

消防法等関係手数料のうち、一部の額を引き下げるものです。

社会福祉施設条例の一部を改正する条例

南気噴土地区画整理事業の換地処分に伴い、気噴南ふれあいの家の所在地を改めるものです。

生活環境の保全に関する条例の一部を改正する条例

水質汚濁防止法の一部改正、県民の生活環境の保全等に関する条例の一部改正により、引用条項や規定を

改めるものです。

地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

明知東地区整備計画区域及び鷹来地区整備計画区域を、建築物の制限対象区域に新たに加えるものです。

道路占用料条例の一部を改正する条例

電柱、電線、変圧塔など、道路占用料の額を引き下げるものです。

公共用物管理条例の一部を改正する条例

道路占用料の額の引き下げに準じ、公共用物使用料を引き下げるものです。

都市公園条例の一部を改正する条例

道路占用料の額の引き下げに準じ、都市公園使用料を引き下げるものです。

準用河川占用料条例の一部を改正する条例

道路占用料の額の引き下げに準じ、準用河川に係る土地占用料を引き下げるものです。

## 一般議案

公の施設の指定管理者の指定

次の「別表」に記載する公の施設について、同表に記載する団体を指定管理者とするものです。

また指定の期間は、平成23年4月1日から平成28年

3月31日までで、第一介護サービスセンターと養護老人ホームは、平成23年4月1日から平成24年3月31日までです。

尾張北部広域行政圏協議会の廃止

協議会を平成23年3月31日限りで廃止するものです。

公の施設の名称	指定管理者となる団体の名称及び住所
高蔵寺駅北口自転車駐車場始め8施設	センターサイクル春日井連合体（東京都中央区日本橋茅場町3）
総合体育館・温水プール・市民球場	財団法人春日井市市民サービス公社（東野町字落合池）
勤労福祉会館	財団法人春日井市市民サービス公社（東野町字落合池）
健康管理センター 保健センター	財団法人春日井市健康管理事業団（柏原町5）
養護老人ホーム	社会福祉法人春日井市社会福祉協議会（浅山町1）
柏井老人憩いの家 始め14施設	春日井市老人クラブ連合会（神屋町字上郷）
桃花園老人憩いの家	春日井桃花園自治会（東山町4）
気噴南ふれあいの家 始め32施設	南気噴自治会（気噴町1）始め29団体
総合福祉センター	社会福祉法人春日井市社会福祉協議会（浅山町1）
福祉の里	社会福祉法人春日井市社会福祉協議会（浅山町1）

公の施設の名称	指定管理者となる団体の名称及び住所
第一介護サービスセンター 第三介護サービスセンター	社会福祉法人春日井市社会福祉協議会（浅山町1）
第一希望の家 第二希望の家	社会福祉法人春日井市社会福祉協議会（浅山町1）
福祉作業所	社会福祉法人春日井市社会福祉協議会（浅山町1）
福祉文化体育館	社会福祉法人春日井市社会福祉協議会（浅山町1）
白山子どもの家 始め18施設	社会福祉法人春日井市社会福祉協議会（浅山町1）
西部子どもの家	特定非営利活動法人学童保育所イルカクラブ（牛山町）
母子の家	社会福祉法人春日井市社会福祉協議会（浅山町1）
勝川駅前地下駐車場 勝川駅南口立体駐車場	勝川開発株式会社（鳥居松町5）

## 請願審議

第5回定例会に、3件の請願が提出され、委員会に付託し、審査しました。その後、本会議で委員長の審査結果報告の後、採決し、その結果はつぎのとおりです。

- 私立高校に子どもを通わせる保護者に対する学費助成(等)の拡充を求める請願書.....採択
- 待機児童の解消と保育環境の改善を求める請願書.....不採択
- 高すぎる国民健康保険税の引き下げを求める請願書.....不採択

## 人事案件

監査委員に林昇平氏の選任に同意しました。また、人権擁護委員に吉田覚氏、神戸康彦氏、原科早苗氏の推薦を了承しました。

## 議員提出議案

- 春日井市議会委員会条例の一部を改正する条例
- 環太平洋連携協定(TPP)交渉参加への慎重な対応を求める意見書
- 愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書
- 国の私学助成の増額と拡充に関する意見書

### 第5回定例会

### 上程議案と審議結果

#### 補正予算案.....3件

平成22年度一般会計補正予算	原案可決(全会一致)
平成22年度国民健康保険事業特別会計補正予算	原案可決(全会一致)
平成22年度公共下水道事業特別会計補正予算	原案可決(全会一致)

#### 条例案.....15件

特別会計設置に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決(全会一致)
交通安全条例の一部を改正する条例	原案可決(全会一致)
行政財産目的外使用料条例の一部を改正する条例	原案可決(賛成多数)
手数料条例の一部を改正する条例	原案可決(賛成多数)
社会福祉施設条例の一部を改正する条例	原案可決(全会一致)
生活環境の保全に関する条例の一部を改正する条例	原案可決(全会一致)
地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	原案可決(全会一致)
道路占用料条例の一部を改正する条例	原案可決(賛成多数)
公共用物管理条例の一部を改正する条例	原案可決(賛成多数)
都市公園条例の一部を改正する条例	原案可決(賛成多数)
準用河川占用料条例の一部を改正する条例	原案可決(賛成多数)
市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決(全会一致)
特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決(全会一致)
常勤の監査委員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	原案可決(全会一致)
市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決(全会一致)

#### 一般議案.....17件

自転車等駐車場の指定管理者の指定	原案可決(賛成多数)
総合体育館等の指定管理者の指定	原案可決(全会一致)

勤労福祉会館の指定管理者の指定	原案可決(全会一致)
健康管理施設の指定管理者の指定	原案可決(全会一致)
養護老人ホームの指定管理者の指定	原案可決(全会一致)
老人憩いの家の指定管理者の指定	原案可決(全会一致)
ふれあいの家の指定管理者の指定	原案可決(全会一致)
総合福祉センターの指定管理者の指定	原案可決(全会一致)
福祉の里の指定管理者の指定	原案可決(全会一致)
介護サービスセンターの指定管理者の指定	原案可決(全会一致)
希望の家の指定管理者の指定	原案可決(全会一致)
福祉作業所の指定管理者の指定	原案可決(全会一致)
福祉文化体育館の指定管理者の指定	原案可決(全会一致)
子どもの家の指定管理者の指定	原案可決(全会一致)
母子生活支援施設の指定管理者の指定	原案可決(全会一致)
勝川駅前地下駐車場及び勝川駅南口立体駐車場の指定管理者の指定	原案可決(全会一致)
尾張北部広域行政圏協議会の廃止	原案可決(全会一致)

#### 人事案件.....4件

監査委員の選任の同意	同意(全会一致)
人権擁護委員の推薦	異議なし(全会一致)
人権擁護委員の推薦	異議なし(全会一致)
人権擁護委員の推薦	異議なし(全会一致)

#### 議員提出議案.....4件

春日井市議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決(全会一致)
環太平洋連携協定(TPP)交渉参加への慎重な対応を求める意見書	原案可決(全会一致)
愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書	原案可決(全会一致)
国の私学助成の増額と拡充に関する意見書	原案可決(全会一致)

# 市政全般にわたる問題について質問します

今回の定例会では、21名の議員が市の考え方や方針など、市政全般にわたり、44項目の一般質問を行いました。一般質問は、市当局に対し施策・事業などの現状や将来計画の考え方など、市民に密着した問題をただすため行うものです。各議員の質問と当局の答弁を、要旨で掲載しています。（一般質問については、質問者から提出された原稿で掲載しています。）



道風くん

## 1 いじめを未然に防ぐ取組みについて

質問者 小原 はじめ

**質問** 10月から11月にかけて全国各地でいじめが背景と見られる小中学生の自殺が相次いだ。春日井市においても、しっかりと対策をとらなければならない。そこで コミュニケーション能力向上について 小さなサインも見逃さないための学校のチーム対応力について 教員の負担を軽減し、子ども達と向き合う時間を増やすことについて問う。

担当 学校教育課

【答弁】 コミュニケーション能力は、社会生活を営むうえで不可欠な能力と考え、その能力向上のため、学校生活全般に関わる教育の一環として、各学校が研究・工夫をし、取り組んでいます。 校内いじめ・不登校対策委員会を全校に組織し、教員全員が情報交換し、共通理解の下、指導に当たっています。 教育の現場では、教員の校務が増えています。その負担を軽減し、子ども達と触れ合う時間が確保できるような取り組みを検討していきます。

その他の質問事項 安全・安心なまちづくりについて

## 2 学校図書館の充実について

質問者 中藤 幸子

**質問** 大府市、西尾市、碧南市、豊田市、豊川市、豊橋市、田原市、小牧市等では、拠点校配置も含め学校図書館司書、学校図書館司書補助員、図書館指導員、と呼ばれる人が配置されている。11月開催の子ども読書活動推進計画策定委員会でも、校長から配置を求める発言があった。子どもの読書活動を支援するために学校図書館司書（補助員）を配置すべきではないか。

担当 学校教育課

【答弁】 「第2次子ども読書活動推進計画」の初年度となる来年度におきましては、ボランティアの育成に力を入れるとともに、学校の実情を調査し、学校図書館に必要な人員や支援の内容等の体制の整備と、必要に応じた段階的な充実の方法について研究していきます。また、支援の必要性が高い学校に対し、市図書館司書の学校図書館への派遣の試行的な実施を検討していきます。

その他の質問事項 子どもの発達支援について  
地域公共交通会議に女性委員を

## 3 道路の狭隘な住宅密集地の消防・消火対策について

質問者 長谷川 則夫

**質問** 道路が狭い住宅密集地区には、現在所有の消防自動車は進入できず、消防活動が遅延し、被害が甚大となる恐れがある。軽自動車タイプの小型消防車を配備したり、消火栓付近に消防ホースを備えたボックスを設置するなど道路狭い地区における消防・消火対策について問う。

担当 消防総務課

【答弁】 狭い地区の消防活動は、管轄する消防署・出張所で作成している警防計画に基づき消防活動を行っていきます。小型消防車の配備は、積載する機材・人員に限りがあることから導入の計画はありませんが、今年度更新する北出張所の消防ポンプ車は、水と消火薬剤を積載しており、狭い地区に対応した車両と考えています。消火栓付近の消防ホースを備えたボックスの設置は、地域の実情が異なるため、地元の要望により検討していきます。

その他の質問事項 ふれあい緑道における樹木の見直しについて

## 4 J R 神領駅北口周辺の駐輪対策について

質問者 堀尾 達也

**質問** 平成20年3月にJ R 神領駅が南北自由通路の新設と共に駅舎も生まれ変わりました。併せて、北口広場もできたことで、周辺の学生が北口を利用することが多くなりました。これに伴ない自転車通学による駐輪場の利用者が増えており、駐輪場が狭いため、歩道に自転車が放置され、駅利用者の通行に支障が生じています。北口駐輪場の現状と放置対策について問う。

担当 交通対策課

【答弁】 北口自転車等駐車場は660台の自転車とバイクを収容できますが、駅の北側地域のまちづくりの進展とともに自転車利用者が増加したことにより、混雑する駐車場を敬遠する利用者が駅前広場の歩道に自転車を放置する状況となっています。このため、今後も自転車利用者の増加が予想されることから、内津川河川敷地等を候補地として自転車等駐車場の増設を検討して行きたいと考えています。

その他の質問事項 新春春日井マラソン大会について

## 5 市民後見人の養成と 支援への取組みについて

質問者 長縄 典夫

**質問** 認知症を患う夫婦が互いを介護している世帯や障がいをもつ子の親の高齢化により親なきあとの金銭等財産をどう守り生活を維持して行くかが課題となっています。そこで 成年後見センターの尾張北部保健福祉圏域における開設に向けた協議の進捗状況 本市の市民後見人の養成への仕組みづくり 社会福祉協議会等による法人後見・後見監督人受任について問う。

担当 障がい福祉課

【答弁】 尾張北部障害保健福祉圏域会議では、22年5月に成年後見部会を立ち上げ、広域での成年後見センター設立の必要性について、現在協議を行っています。市民後見人の養成には、専門職による支援・監督といった就任後のフォローも含めた一貫した体制づくりが必要と考えており、どのような体制が望ましいのか、調査、研究していきます。社会福祉協議会による後見人や後見監督人の受任は、市民後見人の養成や成年後見センター設立と合わせて調査、研究していきます。



## 6 太陽光発電について

質問者 熊野 義樹

**質問** 住宅用太陽光発電システムについて・地球温暖化対策は、国・県・市の補助が市民にとって大切な事と思う。補助実績と今後の促進についてを問う。  
公共施設への設置について・環境問題は子どもの時の環境教育が家庭も、学校でも重要であり小中学生が利用する公共施設、例えば少年自然の家、都市緑化植物園への太陽光発電システムの設置の考えを問う。

担当 環境政策課・野外教育センター

【答弁】 市では、平成10年度から補助を実施し、累計で1,010件の住宅用太陽光発電システムが設置される見込みとなっています。引き続き補助を実施し、地球温暖化対策の促進を図ります。エネルギーの有効利用の大切さや、節電による資源の有効利用及びCO<sub>2</sub>の削減効果など、小中学生からの環境教育は大変重要と考えています。平成23年度に太陽光発電及び観察モニターを少年自然の家に設置して環境教育に活用します。

環境にやさしく  
地球をエコにする  
太陽光発電システム

## 7 住宅リフォーム助成について

質問者 伊藤 建治

**質問** 内需や個人消費の落ち込みで地域経済が苦境に陥っている中、全国の多くの自治体で、中小零細企業の仕事づくりや地域起こしとして、住宅リフォーム助成制度が実施されています。住宅リフォームを地元業者に依頼した場合、経費の一部を助成します。地域経済の活性化、雇用の創出など、大きな経済効果を生んでいます。本市での実施について所見を伺います。

担当 企業活動支援課

【答弁】 耐震化などの安全対策や、CO<sub>2</sub>削減に資する環境対策など、政策的な優先課題を踏まえてリフォームに対する助成の検討が必要であると認識しています。現時点では中小企業の経済対策を目的とした住宅リフォームの助成制度の創設については考えていませんが、今後、総合的な政策判断の中で調査・研究を行っていきます。

その他の  
質問事項 亜炭鉱について デマンド交通について  
土地区画整理について 入れ歯の回収について

## 8 公民館・ふれあいセンター等の 利用申し込みについて

質問者 安達 かよ

**質問** 公民館・ふれあいセンター等は、地域社会の中心として存在し、市民が様々な形で交流しあい学習する場として重要な役割を担っている。個人の学びが仲間を作り、やがてコミュニティづくりへとスパイラルしていく。“市民に開かれた施設”として、各施設の利用申し込み方法の現状と問題点を問う。また、今後申し込み方法をどのように見直していくのかを問う。

担当 生涯学習課

【答弁】 利用申し込みの受付方法については、抽選による順番での受付と、先着順での受付と2つの方法が混在していましたが、平成21年11月から、抽選による順番での受付方法に統一しました。しかし、抽選の受付時間や開始時間、細かな手順などについては、施設の状況に応じて設定しているため、若干異なっている点があります。受付会場に申し込み手順を掲示するなどの方法を検討し、より利用しやすくなるよう努めていきます。



## 9 ふれあい緑道の安全対策

質問者 佐々木 圭祐

**質問** 朝宮公園から御幸町に流れる八田川沿いのふれあい緑道は、幹線道路に面する出入り口には、周知看板が立てられ、道幅の狭いところや、道路のどちら側を歩行者と自転車が通行しているのか、判りづらく思わぬ接触事故も発生している。ふれあい緑道の現状について、歩行者用と自転車用に分ける白線引き、色分けなど自転車道等の整備について問う。

担当 公園緑地課

【答弁】 この区間は河川用地を利用した幅約3mを散策路として整備しており、すれ違い時に危険の恐れのある場所には、通行マナーを守る等の啓発看板を設置し、安全管理に努めています。白線等は、狭い散策路への設置により、歩行者の危険がかえって増すことが予想されますので困難と考えています。ふれあい緑道に接続している尾張広域緑道にも自転車道が整備されていますので、こちらの方もご利用ください。



## 10 特別支援教育支援員養成支援について

質問者 田中 千幸

**質問** 平成19年から特別支援教育を行うことになった。通常学級には支援が必要な児童が約6%存在との調査があり、また中央審の特別委員会では『本人や保護者が希望すれば普通学校に進めるよう改める』との議論がまとまった。教室で教員の補助をする特別支援教育支援員のニーズは今後ますます高まる。本市で安価に、支援員の養成講座を開催できないかを問う。

担当 学校教育課

【答弁】外部講師による養成講座を市が開催する場合、多額な経費を要するとともに、カリキュラムの構成、講師の選定などの準備から開催当日までの業務に携わる人員の配置などの負担が大きく、今のところ開催する考えはありません。本市の小中学校においては、非常勤講師の活用により柔軟な対応を図っていることから、実際に発達支援教育に携わっている教員等の資質向上が重要と考えており、そのための方策を進めていきます。



## 11 地震防災対策について

質問者 石原 めいこ

**質問** いつ起きてもおかしくないと言われている東海・東南海・南海地震の発生に対し、市、各地域、関係機関ではそれぞれ防災訓練が開催されているが、様々な課題が心配されている。大地震が発生した場合、市民は72時間、3日間は自力で生活出来るよう指導されている。そこで、防災体制と市民への啓発について、避難所について、情報収集伝達について問う。

担当 市民安全課

【答弁】災害発生時は、市役所に災害対策本部、9箇所の拠点に災害支援本部を設置し、対応します。また、自助・共助の大切さを広報等で周知するとともに、研修会等で市民の防災への意識を高めていきます。小学校39校と中部大学を指定し、災害時は区・町内会等を中心に職員の支援で運営します。災害対策本部、支援本部、避難所、自治組織等を結ぶ防災地域システムを活用し収集・伝達を行います。

その他の質問事項 危機管理の対応について

## 12 団塊世代等の生きがい対策について

質問者 前田 扶美子

**質問** 定年退職後に生きがいが見出せず、家に引きこもる高齢者が少なくありません。しかし今後、長寿社会での街づくりを考えると、団塊世代等の方たちのパワーがますます重要になってきます。そこで、高齢者の方たちにもっと生きがいを感じてもらい、地域や社会に積極的に参加してもらうための「生きがい対策」について、春日井市のお考えをお尋ねします。

担当 高齢福祉課

【答弁】高齢者の生きがいづくりの支援策は、高齢者総合福祉計画に「高齢者の社会参加の促進」を重点課題として掲げ、ボランティア活動への参加支援、老人クラブ活動の推進、熟年大学や高齢者学級など生涯学習活動、自分史づくり、スポーツ・レクリエーション、芸術・文化など様々な観点から支援を実施しています。今後、一層高齢化が進行していきますので、高齢者の生きがいづくりの支援策の充実に努めていきます。



## 13 治水対策について

質問者 丹羽 一正

**質問** 市においては、流域の保水、遊水機能が低下し、内水氾濫による水害に見舞われるケースが増加している、今日の浸水対策の現状について問う。又、10年前までは、流況調整河川木曽川導水事業により浸水被害のない安全で安心して暮らせる生活を期待していた。しかし中止となった。その後導水事業に代わる、治水対策はどのような計画内容で行われるのか問う。

担当 河川排水課

【答弁】浸水被害を軽減するため、排水路などの整備を進めるとともに、地蔵川周辺などの地区において、雨水貯留施設の整備を進めています。また、流況調整河川木曽川導水事業に代わる事業については、国営総合農地防災事業新濃尾地区計画や現在愛知県が策定中の庄内川上流圏域河川整備計画の中で、新木津水路や八田川の改修が計画されています。これらの事業が早期に実施されるよう要望してまいります。



## 14 公園の再整備について

質問者 安藤 もりゆき

**質問** 公園は、主に子ども達の遊び場として遊具が備え付けてあります。近年少子化が進み逆に高齢者が増えており、元気なシニア達にも利用できる健康器具や、夏の日差しを遮る樹木やベンチの設置、数十年経過した公園の遊具や、大きく成長し密集した樹木の伐採、枯れ葉対策、新しく土地区画整理される公園用地には、どのような公園計画をされて行くのかを問う。

担当 公園緑地課

【答弁】健康遊具・ベンチ等は、公園の利用状況やニーズの高い箇所から順次設置し、遊具等の施設は年2度の点検により、危険度の高いものから修繕や更新を行っています。樹木については、緑の景観や防犯上などの観点から適切な管理をしています。今後新設する公園は、近隣住民の方々の参加によるワークショップにおいて十分議論していただき、利用される皆様の意見が反映された公園として整備してまいります。



## 15 環境教育について

質問者 水野 義彦

**質問** 食育基本法は、広く国民が家庭、学校、保育所、地域その他あらゆる機会とあらゆる場所を利用して『食料の生産から消費等』に至るまでの活動を実践し食に関する理解を深めるとある。そこで将来の農業政策について植物工場やフィルム野菜栽培など食料の安定供給と地域活性化また食育の一環として普及・拡大に向けての取り組みとして検討しては、どうか。

担当 農政課

【答弁】フィルム栽培は、高い糖度・高い品質の農産物が生産できること、水や農薬の使用量を抑えられることなどから、次世代の技術と言われており、導入が図られることを期待しています。

フィルムを使った新しい農業が市内で実施されれば、食育における農業への理解を深めるものとして、多くの人に見ていただけるようにしていきたいと考えています。



## 16 シルバー人材センターの現状と今後の取組みについて

質問者 後藤 正夫

**質問** 高齢者の就労による社会参加と生きがいづくりを推進するため、シルバー人材センターでの能力活用は大きな意義がある。しかし長引く景気の停滞により、受託事業等の受注金額の減少など、大きな影響を受けている。昨年度の行政刷新会議「事業仕分け」で補助金の削減が示され、今後の事業運営が懸念される。シルバー人材センターの現状と今後の取組みを問う。

担当 経済振興課

【答弁】シルバー人材センターは、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と、地域社会の福祉の向上と活性化に大きく貢献しています。

市としましては今後も、シルバー人材センターと連携・協調したなかで、高齢者の就労による社会参加と生きがいづくりに向け支援を行っていききたいと考えています。

その他の質問事項 組合施行による土地区画整理事業地区内の安全対策について

## 17 J R 中央本線連続立体交差化事業に伴う整備について

質問者 長谷川 健二

**質問** 本年3月のJ R 中央本線高架化事業の完了に伴い、勝川駅周辺は以前と比べ見違える街へと様変わりする。長年待ち続けた街の構築だが、勝川駅は3つの道路が入り込む放射状の構造になっており、車が集中することで交通障害を引き起こしかねない。また、放置自転車や迷惑駐輪に対し早期の指導と周知が必要と考えるが、事業完了後の問題点について問う。

担当 勝川管理課・道路課

【答弁】高架下の松新線開通に伴ない、交通量の増加が予想されますが、J R 勝川駅の乗降場について、駅前広場の東側をバス、西側をタクシーと一般車、駅南広場は一般車と目的別に車両を棲み分けることで円滑な交通が確保されると考えています。また、23年4月に国道302号も通行できるようになり、周辺道路への車の流入が予想されることから、交通の流れ、交通量をみきわめ、都市計画道路篠田線の整備を進めたいと考えています。

その他の質問事項 市内スポーツ施設の有り方について

## 18 ハローワーク春日井の移転を要望することについて

質問者 宮地 ゆたか

**質問** ハローワーク春日井は大手町2丁目の住宅地の中にあります。毎日仕事を求めて多くの人が車で来て、周辺住民にとっては好ましくない環境にあります。駐車場は確保されているが、それほど大きくはなく、また交通の利便性がいいとはいえません。一日の利用人数について、周辺住民・利用者双方にとって良くなるように、移転を要望する考えについて、問う。

担当 経済振興課

【答弁】ハローワーク春日井には、1日約700人の利用がありますが、車で来所される方が多く、駐車しきれない車が道路にはみ出す場合もあると聞いています。ハローワークでは、駐車場に警備員を配置する他、駐車マナー向上の呼びかけをするなど、近隣住民の生活環境の保全に努めています。移転要望は考えていませんが、ハローワークに対しては、周辺住民への迷惑防止に努めていただくよう要請していきます。

その他の質問事項 北出張所への小型消防自動車等の配備について 国保の広域化について 学校の浄化槽を新しくすることについて 市施設で求められる年齢証明書の適用範囲を広げることに ついて 上田楽地域の浸水対策として西行堂川を浚渫することについて こまき巡回バスの利用について

## 19 勝川駅東方面からの利用者のバリアフリー化について

質問者 内藤 富江

**質問** 勝川駅は都市計画道路松新線の平面横断ができないため、線路を挟んで南北に設置された歩道橋を登って二階改札口に上がらなければなりません。一方歩道橋を登れない交通弱者と言われる方は高架下の歩道を通り、駅南の横断歩道を渡るか、県道を渡らなければ駅構内に入ることができません。駅東側方面からの駅利用者のバリアフリー対策の考え方について問う。

担当 勝川管理課

【答弁】勝川駅の東方面からは都市計画道路松新線を横断するため、J R 中央本線にそって歩道橋を設置しました。このため、エレベーターの利用には、安全性を考え、線路の北側は県道内津勝川線、南側は都市計画道路勝川駅南線の歩道から広場を経て駅を利用して頂くよう考えております。なお駅舎内は、利用者の利便性を考え、中央付近にエレベーターやエスカレーターを設置し、バリアフリー化を図っています。

その他の質問事項 勝川駅に公衆電話を設置することについて 介護保険制度の見直しについて

## 20 高蔵寺弾薬庫について

質問者 内田 謙

**質問** 高蔵寺弾薬庫付近では、2000年代に入って、わかっているだけでも3回火災が発生している。また最近でも、周辺では宅地の造成や住宅の建設がおこなわれている。大規模な住宅団地と弾薬庫が同居しているところは、日本全国見渡してもここ以外には例がないと思う。高蔵寺弾薬庫の撤去を関係機関に求めるべきではないか。

担当 環境政策課

【答弁】高蔵寺分屯基地の弾薬貯蔵庫は、火薬類取締法に基づき、鉄筋コンクリート造の堅固な構造で十分な保安距離もとられ厳重な管理がなされており、また、安全性の向上のため建替工事が進められているとのことです。基地の撤去は、国防上の問題であり市として判断すべきものではないと考えています。基地問題については、今後とも市民生活に大きな影響や市民に不安を与えないという基本的な考え方で対応していきます。

その他の質問事項 春日井の教育について  
学校図書館について

## 21 教育環境の改善(水筆の配置)について

質問者 伊藤 隆司

**質問** 幼げな低学年の生徒は、墨を使用した授業では準備や片付けに時間が取られ、本来の授業時間が短くなることと慣れない子どもたちが教室を汚したり、自分や他人の衣服を汚すことによるトラブルも起きます。墨を使わず字がかける水筆及び水筆紙を配備し、書のまちにふさわしい教育を推進するため、習字が楽しくなる教育環境を充実することについて問う。

担当 学校教育課

【答弁】小学校の書道教育では1・2年生は鉛筆による硬筆の授業となっていますが、「書のまち春日井」にふさわしい教育活動推進のため、1・2年生も筆を使った授業が行えるよう、来年度、小野小及び西尾小の2校に書道科を設置する予定です。この2校では、低学年の児童にとっては習字道具の持ち運びが大変なこと、教室内や衣服を汚すこと、準備や片付けの負担が大きいことから、水筆及び水筆紙を教材として、学校に備え付けるよう準備を進めています。

その他の質問事項 文化財保護(愛岐トンネル群)について

## 市議会を傍聴しませんか

市議会の本会議や委員会は傍聴することができます。皆さんも是非、議会の傍聴にお越しください。

また、本会議の開会中は市役所1階市民ホールに設置したテレビで、本会議の様子をご覧になることもできます。

### 【本会議を傍聴される方】

本会議は通常午前10時に開会します。傍聴を希望される方は本庁舎5階の議場傍聴席入口にお越しください。定員は88名で、うち車いす席は6席です。

### 【委員会を傍聴される方】

常任委員会は通常午前9時に開会します。当日の午前8時30分から午前8時45分までに市役所3階議会事務局にお越しください。定員は5名で定員を超えた場合は抽選により決定します。



## 平成23年第1回定例会予定

2月22日(火) 10:00~	本会議(市政方針説明)
2月24日(木) 10:00~	本会議(市政方針に対する質問)
2月25日(金) 10:00~	本会議(市政方針に対する質問) (提案理由説明)
2月28日(月) 10:00~	本会議(提案理由説明)
3月2日(水) 10:00~	本会議(質疑、委員会付託)
3月4日(金) 9:00~	文教経済委員会
3月7日(月) 9:00~	厚生委員会
3月9日(水) 9:00~	建設委員会
3月10日(木) 9:00~	総務委員会
3月14日(月) 10:00~	本会議(一般質問)
3月15日(火) 10:00~	本会議(一般質問)
3月17日(木) 10:00~	本会議(採決)

議事の都合により、日程が変更になる場合があります。問い合わせ 議事課(☎85-6492)

## 編集後記

市民の皆様方におかれましては、健やかによいお年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

年々時の経つのが早く感じられ、これも昨今の目まぐるしい世の中の変化が背景にあるように感じられます。依然として先行きは不透明な時代ですが、今年は卯年でもあり、兎のように何事にもすばやい行動で飛躍の年にしたいものです。

第5回の定例会では21名の議員が市政について一般質問を行いました。議会報では、質問を行った議員自らが作成した原稿をそのまま掲載していません。本年も、議会の内容をより詳しく伝えられるよう努力してまいります。

編集委員一同